

# この惑星の 温室効果ガスの約38%を、 建設セクターが出している。 どうするか。

38%<sup>※</sup>は、建てて、暮らし、  
壊すまでのロングライフな排出。  
人生のほとんどは建物で過ごすから、なるほど多い。  
暮らしのCO<sub>2</sub>排出は、省エネ技術や  
再生可能エネルギーの普及で下げられる。  
問題なのは、建てる時と壊すとき。  
欧米各国ではすでに議論になっているが、  
これには木造が効くようだ。  
木造は、建てる時のCO<sub>2</sub>排出量が  
鉄骨やRC造より少ない。  
木は炭素を固定したまま何十年も建物になり、  
解体したあとは木質チップとなって  
クリーンエネルギーに変わる。  
やはり木は脱炭素のエッセンシャル。  
その木を育て、地球温暖化の解決と  
ビジネスをつなぐのが、新しい林業だ。

2022年、林業から、脱炭素の解決を目指します。

森が動くと、経済が動く。

 住友林業

